



国体成年ロードのフィニッシュ。全身で喜びを表す中島（福井）

シクリスムエコー No.163 2009年10月号



第64回国民体育大会自転車競技会 ..... 2

加盟団体だより ..... 5

日本スポーツマスターズ2009 富士山静岡大会 ..... 6

トラック・アジアカップ2009 タイラウンド代表選手団 ..... 7



第43回全日本実業団対抗サイクルロードレース ..... 8

国内自転車競技場の紹介 ..... 8



第40回全日本実業団自転車競技選手権大会 ..... 9

アンチドーピングについての基礎知識 ..... 11

2009年ロード世界選手権大会 ..... 12

2009年MTB世界選手権大会 ..... 13

ツール・ド・北海道2009 ..... 14

競技大会結果 ..... 15

人事 ..... 15

2009年世界室内自転車競技選手権大会代表選手団 ..... 15

各海外大会日本代表選手団 ..... 16

連盟の動き ..... 16



この広報誌は、競輪の補助金を受けて作成しました。

<http://ringring-keirin.jp>

# 第64回国民体育大会自転車競技会

## 天皇杯は奈良県が獲得

「トキはなて君の力を大空へ」をキャッチコピーに、天皇陛下御在位20年記念・トキめき新潟国体の本大会が9月26日から10月6日まで新潟県下で開催された。自転車競技はロードレースが9月27日に南魚沼市、トラックレースが9月28日から10月1日まで弥彦競輪場で行われた。

ロードレースのコースは昨年の都道府県対抗のコースよりも、しゃくなげ湖の周囲部分が延長され1周37kmとなり、成年が4周、少年が3周で競われた。成年男子では福井の中島が6名のゴールスプリントを制し、少年男子では奈良の山本元喜と埼玉の笠原の一騎打ちを、笠原が制した。

場所を弥彦競輪場に変えたトラックレース第1日目、最初の決勝種目である1kmタイムトライアルでは、成年で秋田の石川、少年で岡山の野上が優勝した。

トラック第2日目のチームスプリント予選では宮城県チームが1分17秒306の大会新記録で決勝進出を決めた。

第3日目の成年男子スプリント1/2決勝では、奈良の安福が「規則に適合しない自転車」使用のために失格となり、決勝へは兵庫の藤井が進み、4位が空位となった。

また、最終日チームスプリント3～4位決定戦では大分県チームが、予選の宮城県のタイムを上回る1分17秒066で大会新記録を塗り替えたが、その後の決勝戦において宮城県が1分16秒892で更に記録を塗り替えた。

競技別の総合成績では、奈良県が1位を獲得し、昨年開催の大分県が2位、開催県の新潟は10位であった。

また今回は新たな試みとして、女子選手のエキシビションレースや一般の方の自転車学校など、従来とは一風変わった大会となった。



自転車学校



ダムへ上る成年の集団

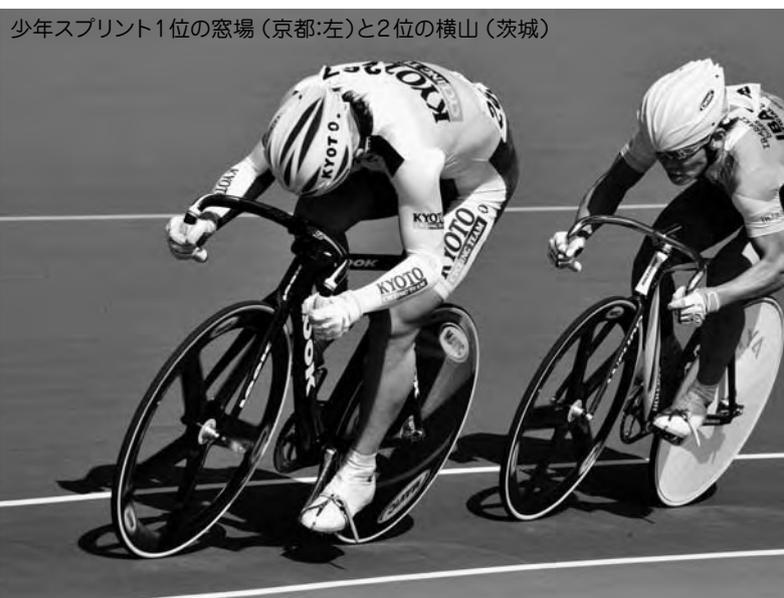
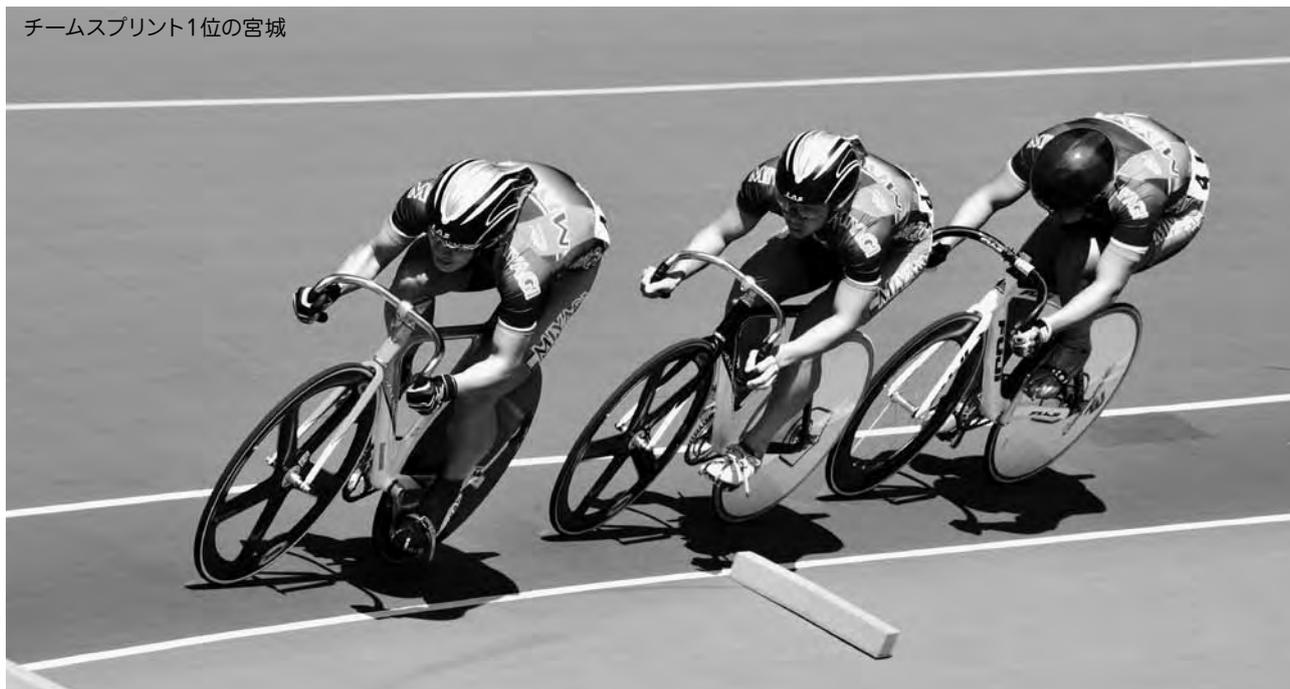


ダムへ上る少年の集団



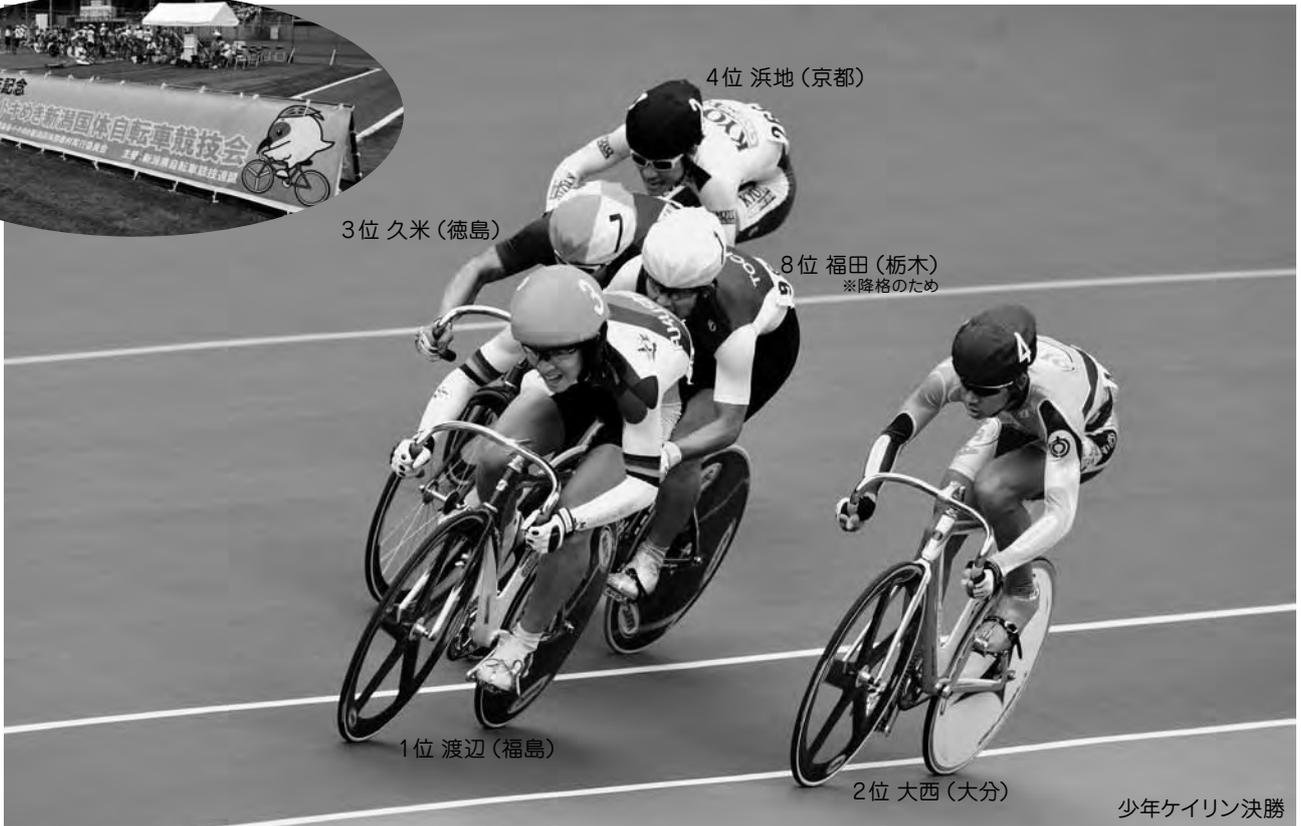
少年個人ロード1位の笠原(埼玉) 2位の山本(奈良)

チームスプリント1位の宮城



②キャップが少年ポイント1位の大中(京都)

最終ゴールで逆転した成年ポイント1位の辻(大阪)



4位 浜地 (京都)

3位 久米 (徳島)

8位 福田 (栃木)  
※降格のため

1位 渡辺 (福島)

2位 大西 (大分)

少年ケイリン決勝



成年ケイリン 1位の櫻井 (宮城:左)  
2位の小松崎 (福島)



成年4km速度、1位の鈴木 (福島:左) 2位の穂苅 (新潟)



少年4km速度、連覇の元砂 (奈良)



団体追抜競走 1位の奈良

## 【競技結果】

第64回国民体育大会自転車競技会  
(2009/9/27-10/1 新潟/南魚沼・弥彦)

## 成年男子個人ロードレース (148.0km)

1	中島 康晴	福井 -	3:40:46
2	中村 弦太	広島 京都産業大	3:40:46
3	高田 義明	埼玉 ブリヂストン	3:40:46
4	早川 朋宏	愛知 法政大学	3:40:46
5	大庭 伸也	宮城 日本大学	3:40:46
6	越海 誠一	大分 日本大学	3:40:49
7	向川 尚樹	大阪 マトリックス	3:41:50
8	普久原 奨	沖縄 ブリヂストン	3:41:51
9	野口 正則	奈良 鹿屋体育大	3:42:00
10	辻 善光	大阪 マトリックス	3:42:00

## 少年男子個人ロードレース (111.0km)

1	笠原 恭輔	埼玉 小松原高校	2:46:07
2	山本 元喜	奈良 奈良北高校	2:46:07
3	大中 巧基	京都 北桑田高校	2:46:35
4	末永 周平	宮城 東北高校	2:46:38
5	雨宮 正樹	山梨 石和高校	2:47:34
6	木下 智裕	神奈川 六浦高校	2:47:34
7	河賀 雄大	広島 広島城北高	2:47:34
8	面手 利輝	神奈川 横浜高校	2:47:34
9	山本 隼	山梨 甲府工業高	2:47:40
10	西尾 優作	福島 平工業高校	2:48:36

## 成年男子スプリント

1	佐々木吉徳	秋田 明治大学
2	藤井 栄二	兵庫 -
3	阿部 力也	宮城 日本大学
5	魚屋 周成	大分 -
6	古庄 豊全	熊本 日本大学

## 少年男子スプリント

1	窓場千加頼	京都 向陽高校
2	横山 尚則	茨城 取手一高校
3	保科 千春	宮城 東北高校
4	伊藤 裕貴	三重 朝明高校
5	橋本 凌甫	東京 日大豊山高校
6	大洞 翔平	岐阜 岐南工業高校

## 成年男子1kmタイムトライアル

1	石川 雄太	秋田 順天堂大	1:06.956
2	我妻 敏	福島 日大大学	1:07.018
3	奥村 康三	兵庫 ジェイケイ	1:07.480
4	野口 大誠	熊本 中央大学	1:07.668
5	新納 大輝	鹿児島 鹿屋体大	1:07.713
6	横関 裕樹	岐阜 朝日大学	1:07.722

## 少年男子1kmタイムトライアル

1	野上 侑矢	岡山 岡山工高	1:07.469
2	菅原 裕太	静岡 修善寺工	1:08.882
3	坂本 周輝	青森 八戸工高	1:09.075
4	一丸 尚伍	大分 日出暁谷	1:09.496
5	山本 慎一	奈良 榛生昇陽	1:09.619
6	池野 健太	兵庫 三田学園	1:09.709

## 成年男子ケリソ

1	櫻井 正孝	宮城 東北学院大学
2	小松崎大地	福島 -
3	石倉 龍二	和歌山 日本大学
4	和田 拓磨	茨城 明治大学
5	石口 慶多	兵庫 立命館大学
6	大橋 庸平	三重 朝日大学

## 少年男子ケリソ

1	渡辺 雄太	福島 白河実業高校
2	大西 貴晃	大分 日出暁谷高校
3	久米 康平	徳島 小松島高校
4	浜地 一徳	京都 北桑田高校
5	中井 俊亮	奈良 榛生昇陽高校
6	豊田 涼	岐阜 岐阜一高校

## 成年男子4km速度競走

1	鈴木 信啓	福島 明治大学
2	穂苅 大地	新潟 法政大学
3	岡 豊洋	和歌山 京都産業大学
4	明珍多久雄	大分 別府商業高校・教
5	野口 正則	奈良 鹿屋体育大学
6	高宮 正嗣	鹿児島 鹿屋体育大学

## 少年男子4km速度競走

1	元砂 勇雪	奈良 榛生昇陽高校
2	雨宮 正樹	山梨 石和高校

3	瀬口 響	宮崎 都城工業高校
4	木下 智裕	神奈川 関東学院六浦高校
5	坂本将太郎	栃木 作新学院高校
6	笠原 恭輔	埼玉 小松原高校

## 少年男子ポイントレース (24km)

1	大中 巧基	京都 北桑田高校	16p
2	新井 翔太	埼玉 川越工業高校	16p
3	山本 隼	山梨 甲府工業高校	13p
4	木村 圭佑	滋賀 瀬田工業高校	10p
5	倉林 巧和	群馬 前橋工業高校	9p
6	住吉 宏太	熊本 千原台高校	9p

## 成年男子ポイントレース (30km)

1	辻 善光	大阪 マトリックス	22p
2	吉田 隼人	奈良 鹿屋体大	22p
3	窪木 一茂	福島 日大	19p
4	中島 康晴	福井 -	17p
5	菊池 誠晃	愛媛 シクリスムエコー	12p
6	山根 理史	島根 サイクリストビュー	12p

## 男子チームスプリント

1	宮 城 櫻井・阿部・保科	1:16.892
2	秋 田 石川・佐々木・佐藤	1:17.740
3	大 分 萱島・後藤・魚屋	1:17.066
4	鹿児島 新納・井手・上八重	1:20.254
5	奈 良 安福・山本慎・中井	1:18.632
6	青 森 坂本周・磯島・木村	1:18.986

## 男子4km団体追抜競走

1	奈良 入部・吉田・野口・元砂	4:25.682
2	岐阜 横関・高橋・井関・矢野	4:28.553
3	福島 我妻敏・窪木・我妻優・鈴木	4:29.566
4	新潟 池浦・武田直・圓谷・穂苅	4:33.177
5	大分 越海・明珍・一丸・六峰	4:31.894
6	鹿児島 伊藤・高宮・小牧・野村	4:32.817

## 団体総合成績

1	奈 良	80点
2	大 分	66点
3	宮 城	65点

● 団体10回出場表彰：圓谷 崇 (新潟)

## 加盟団体だより (2)

## 京都府自転車競技連盟

京都車連といえば美山ロードと北桑田高校自転車競技部でしょうか。大学なら立命館を筆頭に活躍するところが多く、無いのは有力実業団くらいです。1988年の国体から改革を進め、ようやく普及と強化と一緒に回り出しました。「自分が出たいレースを実施する」「内容に見合ったエントリーフィーとなっているか」「愛好者を発掘しているか」をコンセプトにやってきました。参加者が前回より多いと「支持されているのでは」と思い、少ないと反省会という飲み会を繰り返すこととなります。参加者数はトラックレースを除いて順調に増加傾向にあります。最近ではアスリート系ではなく、生涯スポーツ系とでもいうのが高級自転車ブームに乗った風が吹いているようです。

何でも安けりゃいいと思い、登録費最低、ホスピタリティ最低という路線で来ましたが、参加費をもっと上げて事故時の補償を手厚くしろというコメントが初めて寄せられました。今後は軌道修正が必要になるかもしれません。



自前の競技役員は潤沢ではありません。大会規模が大きくなると近畿を中心に他県からの応援をいただいて初めて実施できるという状況です。マスタークラスの選手に「そろそろ役員に」と声かけしているのですが、まだまだ現役と断られています。京都府下の全部の行政区でロードレースをするというのが目下の目標です。大学で自転車をやった選手が自治体に就職して手引きするというのが早道ですが、今節の就職難もあり、なかなかうまくいきません。(熊本)



## 日本スポーツマスターズ 2009 富士山静岡大会



過去最高の 300 名が参加

## 【競技結果】

日本スポーツマスターズ 2009 自転車競技  
(2009/9/2-22 静岡/日本CSC)

## ロードレース (5km サキット)

## 男子個人ロードレース 1部 (60km)

1	石堂 大悟	広島	-	1:50:28
2	西本 晴雄	岡山	井原市役所	1:50:28
3	黒田 篤司	福井	勝山市役所	1:50:28
4	景山 昭宏	大阪	吹田市役所	1:50:30
5	山形 昌士	静岡	富士プラント	1:50:34
6	保川 信行	埼玉	-	1:50:35
7	小池 直樹	静岡	ススキ	1:50:35
8	斉藤 英代	静岡	不二化成	1:50:36
9	船岡 洋	兵庫	-	1:50:36
10	岩尾 伸一	奈良	ナニワ磨鋼	1:50:42

## 男子個人ロードレース 2部 (60km)

1	山本 浩史	大阪	パダル	1:49:11
2	藤田 晃三	埼玉	ブリヂストン	1:49:12
3	苗村 徹	大阪	シルバースタイル	1:50:42
4	森兼 賦	徳島	森兼設計室	1:51:06
5	生田 憲司	徳島	-	1:51:25
6	藤原 龍治	広島	-	1:56:00
7	伊藤 高明	大阪	サタレーシング	1:56:11
8	新田 悦夫	静岡	教育委員会	1:58:19
9	渥美 守弘	静岡	吉田機工	1:59:23
10	本間 寿和	静岡	ジャコ	-1lap

## 男子個人ロードレース 3部 (50km)

1	福田 雅彦	兵庫	シマノ	1:35:31
2	野田 洋一	長野	セイコーエフソン	1:35:32
3	安東 秀倫	岡山	河合郵便局	1:35:43
4	岡武 孝浩	岐阜	正周工業	1:35:43
5	猪又 靖	北海道	シノキ製薬	1:35:55
6	三村 尚	岡山	パナソニック	1:35:58
7	小高 俊明	東京	タカ接骨院	1:36:00
8	加藤 誠	大阪	阪急阪神百	1:36:45
9	井川 武彦	岐阜	-	1:37:46
10	永井 辰雄	福井	北陸電力	1:41:24

## 男子個人ロードレース 4部 (50km)

1	横田 光史	茨城	原子力研究	1:35:31
2	田中 謙治	山口	岩国警察署	1:35:47
3	森下 繁	大阪	シマノ	1:35:55
4	堺 泰彦	大阪	シャープ	1:36:24
5	前川 元	兵庫	神戸税務署	1:39:03
6	福島 雄二	熊本	ベストックス熊本	1:45:16
7	今野 順哉	北海道	大東文化大	1:45:16
8	和泉 豊久	東京	朝日新聞社	1:45:18
9	長谷 秀樹	石川	かほく市消防	-1lap

## 10 篠原 尊敏 静岡 シクリスタグイベント -1lap

## 男子個人ロードレース 5部 (40km)

1	高橋 秀樹	静岡	ヤマハ	1:17:42
2	花澤 弘史	兵庫	三菱重工	1:24:00
3	小峰 悦雄	長野	-	1:24:16
4	小林 英樹	長野	東日本システム	-1lap
5	小沢 秀平	滋賀	京都新聞社	-1lap
6	深田 宏	滋賀	サイクルSふかだ	-1lap
7	草山 三朗	静岡	NTN	-1lap
8	中村 英夫	高知	西内鋼材	-1lap
9	大重 富男	富山	日之出興発	-1lap
10	川崎 俊雄	静岡	フジヤマ	-1lap

## 男子個人ロードレース 6部 (30km)

1	斉藤 和夫	千葉	-	1:01:03
2	山本 章造	岡山	-	1:02:02
3	木村 澄義	山口	-	1:06:33
4	加藤 健治	愛知	-	1:06:56
5	尾谷 昭一	滋賀	-	1:07:20
6	望月 正明	滋賀	-	1:07:37
7	櫻井 雅夫	静岡	-	1:07:39
8	柳生 邦雄	三重	-	1:09:29
9	高井 省三	茨城	筑波大学	1:09:46
10	松原 憲正	富山	-	1:12:41

## 女子個人ロードレース (30km)

1	高松美代子	東京	-	1:08:07
2	長谷留美子	石川	条南小学校	1:08:55
3	佐竹 美雪	滋賀	イタダ	1:13:20
4	八幡富美代	石川	桜ヶ丘病院	1:15:34
5	本間ひろみ	静岡	-	1:16:14
6	藤村ちはる	広島	三原中之町	1:21:01
7	三瀬 千春	岡山	-	-1lap

## トラックレース (北 400m)

## 男子 1km タイムトライアル 1部

1	北原 摩留	神奈川	KIDアソシエイツ	1:13.109
2	春沢 和雄	東京	高速電機	1:13.268
3	宮 弘行	岩手	-	1:16.174
4	石神 正彦	静岡	-	1:16.523
5	八木 文宏	三重	三酒造	1:17.762
6	道山 馨	埼玉	オーネックス	1:17.997

## 男子 1km タイムトライアル 2部

1	松浦 正史	愛媛	東洋殖産	1:14.818
2	田神 明彦	千葉	セフィサービス	1:14.865
3	栗原 勉	静岡	競輪学校	1:15.320
4	沼前 光宏	大阪	シルバース	1:15.396
5	石橋 智之	福岡	郡山市役所	1:17.674
6	小倉 友啓	岐阜	大垣市役所	1:18.572

## 男子 1km タイムトライアル 3部

1	千葉 浩	岩手	-	1:11.115
2	笹原 康彦	岐阜	花の木歯科	1:11.615
3	北津留 修	福岡	北九州消防	1:13.520
4	山田 宏	新潟	五泉市役所	1:16.064
5	白石 隆	大分	西部振興局	1:16.345
6	岡武 孝浩	岐阜	正周工業	1:16.354

## 男子 1km タイムトライアル 4部

1	原田 敬史	千葉	VOLCA	1:15.686
2	福島 雄二	熊本	ベストックス熊本	1:16.805
3	青木 康博	愛知	名市立大	1:18.290

4	山崎 清一	静岡	ちゃりんこ	1:18.374
5	平田 高英	静岡	-	1:18.471
6	宮崎 誠志	福島	小玉タム	1:20.024

## 男子 1km タイムトライアル 5部

1	山田 富美雄	岐阜	日電精密	1:17.659
2	小田 秀明	静岡	ジャコ	1:17.969
3	渡辺 正彦	埼玉	-	1:20.222
4	吉田 正紀	岩手	吉田歯科	1:20.678
5	佐藤 康男	福島	サトサイクル	1:22.967
6	佐藤 哲	愛知	名市役所	1:29.201

## 男子 1km タイムトライアル 6部

1	伊藤 茂	広島	いとう歯科	1:20.539
2	飯泉 富男	東京	-	1:23.054
3	福井 秀夫	大阪	サイクルワールド	1:24.467
4	池田 誠吉	神奈川	-	1:24.859
5	木村 澄義	山口	-	1:25.762
6	形本 静夫	千葉	順天堂大	1:25.859

## 女子 500m タイムトライアル

1	和地 恵美	神奈川	東京工業大	39.974
2	尾上 明子	三重	-	41.873
3	三井 由香	兵庫	八景中学校	42.456
4	高松美代子	東京	-	43.983
5	大畑 升美	静岡	NTT西日本	45.051
6	井上 美和	香川	-	45.098

## 男子 スプリント 1部

1	亀山 尊仁	神奈川	東燃エネルギー石油	
2	迫間 隆志	岐阜	清翔高校	
3	佐藤 久剛	広島	-	
4	<空位>			
5	田沼 正	神奈川	TAD	
6	加藤伸次郎	岐阜	岐阜トローイング	

## 男子 スプリント 2部

1	一木 辰也	大分	-	
2	田神 明彦	千葉	セフィサービス	
3	松浦 正史	愛媛	東洋殖産	
4	高橋 文仁	大分	東芝セミコンダクター社	
5	石橋 敬三	東京	-	
6	長屋 憲康	愛知	レヒナシステム	

## 男子 スプリント 3部

1	吉村 慎二	岐阜	アヒタール	
2	伊藤 彰浩	東京	-	
3	北津留 修	福岡	北九州消防署	
4	松下 雄一	静岡	駿豆通運倉庫	
5	安井 慎治	岡山	-	
6	姫野 雅道	大分	曲浦産業	

## 男子 スプリント 4部

1	越猪 澄	愛知	豊田自動織機	
2	遠山 博	岩手	-	
3	小屋口陽二	三重	エイテック	
4	足立 享司	岡山	インテリア足立	

## 男子 スプリント 5部

1	若林 平雄	愛知	ワコー	
2	羽鳥 浩	神奈川	大明建設	
3	梶 宣昭	石川	-	
4	中嶋 雅利	岐阜	イマコーポレーション	
5	平尾 昭法	埼玉	アスカップ	
6	中村 武司	大阪	ナカワ AS.K デザイン	

**男子スプリント 6部**

- 1 中村 仁 東京 -
- 2 池田 誠吉 神奈川 -
- 3 伊藤 茂 広島 いたう歯科
- 4 下麦 博正 福岡 -
- 5 池田 孝男 香川 -
- 6 中山 勝男 東京 -

**女子スプリント**

- 1 濱田 真子 東京 -
- 2 和地 恵美 神奈川 東京工業大学
- 3 八幡富美代 石川 桜ヶ丘病院
- 4 三井 由香 兵庫 八景中学校
- 5 高松美代子 東京 -
- 6 大畑 升美 静岡 NTT 西日本 - 東海

**男子 3km 個人追抜競走 1部**

- 1 山口 忠行 広島 3:45.377
- 2 石堂 大悟 広島 3:53.967
- 3 北原 摩留 神奈川 KIDアソシエイツ 3:54.532
- 4 西本 晴雄 岡山 井原市役所 4:02.874
- 5 藤田 教彦 香川 笠田高校 4:05.918
- 6 上澤 剛 福島 中谷一小 4:09.129

**男子 3km 個人追抜競走 2部**

- 1 渥美 守弘 静岡 吉田機工 3:59.212
- 2 沼前 光宏 大阪 クラブシムズ 4:02.201
- 3 榎脇 哲也 徳島 - 4:07.416
- 4 斉藤 徹 福島 ソー福島 4:10.226
- 5 石橋 智之 福島 郡山市役所 4:13.125
- 6 今枝 博志 徳島 ジャストシステム 4:19.232

**男子 3km 個人追抜競走 3部**

- 1 千葉 浩 岩手 - 3:49.401
- 2 加藤 辰美 埼玉 大宮 ZS 4:00.087
- 3 白石 隆 大分 西部振興局 4:06.683
- 4 千葉 誠 富山 三菱樹脂 4:18.673
- 5 広瀬 智 富山 成和病院 4:10.483
- 6 早川 健一 福島 ミカ 4:13.298

**男子 3km 個人追抜競走 4部**

- 1 浅倉 基 富山 - 4:03.327
- 2 田中 謙治 山口 岩国警察 4:08.500
- 3 雄山 浩一 大分 大分岡病院 4:12.444
- 4 岡 宏 東京 - 4:18.396
- 5 宮崎 誠志 福島 小玉ダム 4:20.111
- 6 坪井 克己 静岡 浜松消防 4:21.883

**男子 3km 個人追抜競走 5部**

- 1 小田 秀明 静岡 ジャコ 4:06.044
- 2 渡辺 正彦 埼玉 - 4:07.469
- 3 高橋 秀樹 静岡 ヤマハ 4:12.955
- 4 佐藤 康男 福島 サイクル 4:27.833
- 5 小島 龍平 東京 埼玉医科大学 5:26.575

**男子 3km 個人追抜競走 6部**

- 1 木村 澄義 山口 - 4:25.579
- 2 形本 静夫 千葉 順天堂大 4:28.170
- 3 中野 武道 富山 中野自動車 4:54.021
- 4 藤田 照夫 埼玉 RS フジタ 5:00.979

**女子 2km 個人追抜競走**

- 1 濱田 真子 東京 - 2:45.324
- 2 尾上 明子 三重 - 3:02.609
- 3 八幡富美代 石川 桜ヶ丘病院 3:10.442

**男子ポイントレース 1・2部 (16 km)**

- 1 山口 忠行 広島 - 36p
- 2 石堂 大悟 広島 - 23p
- 3 渥美 守弘 静岡 吉田機工 10p
- 4 尾上 純仁 愛知 名鉄 6p

- 5 宮 弘行 岩手 - 4p
- 6 武田 秀明 長野 ミミ製作所 2p

**男子ポイントレース 3・4・5・6部 (10 km)**

- 1 高橋 秀樹 静岡 ヤマハ 16p
- 2 石井 義和 富山 新港管理局 13p
- 3 岡武 孝浩 岐阜 正周工業 6p
- 4 加藤 辰美 埼玉 大宮 ZS 5p
- 5 浅倉 基 富山 - 5p
- 6 渡部 佳則 新潟 - 4p

**男子ケリッ 1部**

- 1 北川 光治 静岡 小澤土木
- 2 亀山 尊仁 神奈川 東燃ゼネコ石油
- 3 迫間 隆志 岐阜 清翔高校
- 4 藤田 教彦 香川 笠田高校
- 5 田沼 正 神奈川 TAD
- 6 八木 文宏 三重 三泗ホダ 販売

**男子ケリッ 2部**

- 1 一木 辰也 大分 -
- 2 栗原 勉 静岡 日本競輪学校
- 3 高橋 文仁 大分 東芝セミコンダクター社
- 4 権瓶 修也 新潟 吉田養護学校
- 5 長屋 憲康 愛知 ヒナシステム
- 6 小倉 友啓 岐阜 大垣市役所

**男子ケリッ 3部**

- 1 笹原 康彦 岐阜 花の木歯科
- 2 山田 宏 新潟 五泉市役所
- 3 石井 義和 富山 新港管理局
- 4 吉村 慎二 岐阜 アシタル
- 5 安井 慎治 岡山 -
- 6 姫野 雅道 大分 曲浦産業

**男子ケリッ 4部**

- 1 遠山 博 岩手 -
- 2 青木 康博 愛知 名古屋市立大学
- 3 越猪 澄 愛知 豊田自動織機
- 4 坂寄 昌弘 栃木 TOKAI
- 5 足立 享司 岡山 インテリア足立
- 6 小屋口陽二 三重 エワテック

**男子ケリッ 5部**

- 1 村上 友徳 福岡 新日鉄エンジニアリング
- 2 吉田 正紀 岩手 吉田歯科医院
- 3 羽鳥 浩 神奈川 大明建設
- 4 若杉 平雄 愛知 ワコー

- 5 梶 宣昭 石川 -
- 6 平尾 昭法 埼玉 アスレック

**男子ケリッ 6部**

- 1 中村 仁 東京 -
- 2 飯泉 富男 東京 -
- 3 下麦 博正 福岡 -
- 4 山田 博 千葉 千葉市役所
- 5 松下 雅行 静岡 -
- 6 山崎 元昭 富山 久保

**男子チームスプリント**

- 1 岩手県 宮・千葉・遠山 1:24.756
- 2 静岡県A 北川・松下・平田 1:25.561
- 3 サイクルプラス 石堂・山口・伊藤 1:25.902
- 4 岐阜県A 迫間・岡武・笹原 1:26.115
- 5 神奈川A 亀山・北原・田沼 1:26.159
- 6 大分県A 一木・姫野・竹田 1:26.407



**年齢区分 (ロード・トラック共通)**

**[男子]**

- 1部 (35歳以上、40歳未満)
- 2部 (40歳以上、45歳未満)
- 3部 (45歳以上、50歳未満)
- 4部 (50歳以上、55歳未満)
- 5部 (55歳以上、60歳未満)
- 6部 (60歳以上)

**[女子]**

- 35歳以上

**ACCトラック・アジアカップ 2009 タイラウンド 日本代表選手団**

大会名 ACCトラック・アジアカップ 2009 タイラウンド  
 開催場所 タイ・バンコク  
 大会期間 2009年10月10日・11日  
 派遣期間 2009年10月5日～12日  
 代表選手団  
 監督 福田 公生 (JCF強化コーチ)  
 メカニック 鬼原 積 (JCF強化スタッフ)  
 総務 山田 克彦 (JCF事務局)  
 選手 田中 晴基 (JPCA・千葉)  
 和田真久留 (神奈川)  
 高橋 翔太 (岐阜・日本大学)  
 佐々木 龍 (神奈川・早稲田大学)  
 前田佳代乃 (兵庫・鹿屋体育大学)  
 上野みなみ (青森・八戸工業高校)  
 小島 啓子 (千葉・千葉経済大附属高校)  
 野村くるみ (石川・内灘高校)

# 経済産業大臣旗 第43回全日本実業団対抗サイクルロードレース



この大会は競輪の補助金を  
を受けて実施されました

ニッポコルナゴの Wiesiak Mariusz がゴールスプリントを制する!



TRのメイン集団

PHOTO: 高木 秀彰 (3点共)

## 【競技結果】

第43回全日本実業団対抗サイクルロードレース  
(2009/9/5-6 兵庫/播磨中央公園)

### TR

- |   |                 |              |         |
|---|-----------------|--------------|---------|
| 1 | Wiesiak Mariusz | NIPPO        | 5:07:34 |
| 2 | 鈴木 真理           | JPCA シムレーシング | 5:07:34 |
| 3 | 辻 善光            | 大阪 マトリックス    | 5:07:34 |
| 4 | 野寺 秀徳           | JPCA シムレーシング | 5:07:34 |

- |    |       |              |         |
|----|-------|--------------|---------|
| 5  | 大塚 潤  | 静岡 YOU CAN   | 5:07:35 |
| 6  | 山本 雅道 | JPCA BS アンカー | 5:07:35 |
| 7  | 清水 良行 | 岡山 BLITZEN   | 5:07:35 |
| 8  | 畑中 勇介 | 東京 シムレーシング   | 5:07:35 |
| 9  | 梶尾 大知 | 東京 パールスミ     | 5:07:35 |
| 10 | 日置 大介 | 兵庫 MASSA     | 5:07:35 |

### 団体総合成績

- |   |                    |      |
|---|--------------------|------|
| 1 | シムレーシング            | 320p |
| 2 | TEAM NIPPO-COLNAGO | 221p |
| 3 | マトリックスワークス・コラテック   | 161p |



TRのゴールスプリント

### BR-1

- |    |       |               |         |
|----|-------|---------------|---------|
| 1  | 榊原 健一 | 愛知 がはぎ RT     | 2:27:47 |
| 2  | 佐野 伸弥 | 岐阜 大垣レーシング    | 2:30:22 |
| 3  | 佐藤 成彦 | 千葉 spacebikes | 2:30:22 |
| 4  | 高塚 亮輔 | 千葉 spacebikes | 2:30:22 |
| 5  | 若杉 厚仁 | 千葉 spacebikes | 2:30:22 |
| 6  | 中西 昭夫 | 東京 竹芝サイクル R.  | 2:30:22 |
| 7  | 岡崎 陽介 | 兵庫 トクター RC    | 2:30:24 |
| 8  | 山本 恵大 | 兵庫 グランデパール    | 2:30:52 |
| 9  | 遠藤 積穂 | 千葉 spacebikes | 2:30:52 |
| 10 | 今井 靖治 | 京都 チームリアローザ   | 2:30:53 |

### FR

- |    |         |             |            |
|----|---------|-------------|------------|
| 1  | CHISAKO | 栃木 BLITZEN  | 1:23:19    |
| 2  | 森田 正美   | 神奈川 BS アンカー | FR 1:23:20 |
| 3  | 森本 朱美   | 鳥取 スタ・ラブ 和  | 1:23:20    |
| 4  | 西 加南子   | 千葉 FOCUS    | 1:23:20    |
| 5  | 智野 真央   | 東京 MUUR     | 1:23:20    |
| 6  | 星川 恵利奈  | 香川 MUUR     | 1:23:21    |
| 7  | 井上 玲美   | 東京 日野自動車    | 1:23:21    |
| 8  | 戸井麻里子   | 埼玉 なるしま F.  | 1:23:22    |
| 9  | 坂田 美紀   | 兵庫 グランデパール  | 1:23:22    |
| 10 | 堀 記理子   | 大阪 クラブシムラスト | 1:23:47    |

## 国内自転車競技場の紹介 (その2)

競技場名: 境川自転車競技場

住所: 山梨県笛吹市境川町藤袋八乙女

電話: 055-266-4485

周長: 400m

幅員: ホーム・バック: 9m

センター: 7.5m

路面傾斜: 直線部: 7° 24' 24"

コーナーセンター部: 31° 30' 12"

山梨県体育協会のHP:

[http://www.sports.pref.yamanashi.jp/ysi\\_wdm/html/taikyo/90891765542.html](http://www.sports.pref.yamanashi.jp/ysi_wdm/html/taikyo/90891765542.html)



# 第40回全日本実業団自転車競技選手権大会

## ペロチスタタニムラが4冠!

KEIRIN **00**  
この大会は競輪の補助金を受けて実施されました



スプリントとエリミネーション 2冠の稲川



男子スプリント 1位の稲川(左)と 2位の坂本



男子エリミネーション、先頭が1位の稲川

巷でシルバーウィークが始まった9月19日・20日、愛知県一宮競輪場において場外開催の中、第40回全日本実業団選手権が開催された。

ロードに比べ少し寂しい大会ではあったが、和気あいあいの雰囲気での2日間であった。

女子では、スーパーKアスリートラボの石井が、500mTT、ケイリン、ポイントレースの3冠に輝いた。

また、男子においてはペロチスタタニムラの活躍が目立ち、スプリントとエリミネーションで稲川が2冠、1kmTTと4km個人追抜で大屋が2冠を獲得した。



500mTT、ケイリン、ポイント 3冠の石井

女子 500mTT 1位の石井



男子ポイント1位の村上(左)と2位の西山



男子チームスプリント1位のマット・ローチェ



男子4km 団体追抜競走 1位のフジパレンティエニ



男子ケイリン決勝

- 1位 河上
- 2位 市川
- 3位 湯原
- 4位 北川
- 5位 大村
- 6位 高橋

**【競技結果】**

第40回全日本実業団自転車競技選手権  
(2009/9/19-20 愛知・一宮競輪場)

**男子スプリント**

- 1 稲川 翔 <sup>ハ</sup>ロチスタニム
- 2 坂本 佳憲 <sup>ハ</sup>ロチスタニム
- 3 片寄 雄己 マット<sup>ハ</sup>ローチ ARIAKE
- 4 湯原 正行 チームサイクルマイント
- 5 古川 宗行 Super-K Athlete Lab.
- 6 水野 悟志 マット<sup>ハ</sup>ローチ ARIAKE

**男子1kmタイムトライアル**

- 1 大屋 健司 <sup>ハ</sup>ロチスタニム 1:10.483
- 2 山崎 潤 フジパレンティエニ 1:11.465
- 3 古川 宗行 Super-K Athlete 1:11.625
- 4 落合 達彦 マット<sup>ハ</sup>ローチ 1:11.697
- 5 片寄 雄己 マット<sup>ハ</sup>ローチ 1:12.339
- 6 辻本 学 Massa-Focus 1:13.614

**男子ケイリン**

- 1 河上 陽一 チーム・チェア<sup>ロ</sup>
- 2 市川 英昭 湘南愛輪会
- 3 湯原 正行 チームサイクルマイント
- 4 北川 光治 ミソノレーシングチーム
- 5 大村 慶二 フジパレンティエニ
- 6 高橋 仁 チーム・チェア<sup>ロ</sup>



男子4km 個人追抜 1位の大屋



女子3km 個人追抜 1位の豊岡

## 男子 4km 個人追抜競走

1	大屋 健司	ハチスタタニムラ	5:07.812
2	山口 忠行	チームサイクルプラス	5:11.562
3	村上 純平	シムレーシング	5:12.898
4	柳沢 正	東京マジソン	5:23.700
5	阿部 良之	シムレーシング	5:10.065
6	栗田 雄矢	マツバローチェ	5:15.091

## 男子タイムトライアル

1	稲川 翔	ハチスタタニムラ
2	山口 忠行	チームサイクルプラス
3	阿部 徹也	フジパレンティニ
4	高橋 仁	チーム・チェアロ
5	北川 光治	ミノイレーシングチーム
6	森 俊文	CLUB SENSATIONS

## 男子ポイントレース (30km)

1	村上 純平	シムレーシング	56p
2	西山 知宏	TACURINO	48p
3	佐野 伸弥	MINOURA 大垣レーシング	29p
4	阿部 良之	シムレーシング	10p
5	松本 貞行	Sakatani Racing	8p

6	尾上 純仁	チーム・チェアロ	7p
---	-------	----------	----

## 男子チームスプリント

1	マツバローチェ	落合・片寄・山河	1:21.809
2	チェアロB	高橋・越猪・河上	1:28.923
3	チェアロA	若杉・尾上・林	1:31.388

## 男子 4km 団体追抜競走

1	フジパレンティニ	山崎・阿部・大村	5:02.575
2	ハチスタタニムラ	稲川・大屋・和田・河野	5:04.826
3	マツバローチェ	栗田・水野・山河	5:05.226
4	ナカワAS	吉田・渡邊・櫻脇	5:24.579

## 女子 500m タイムトライアル

1	石井 寛子	Super-K Athlete	39.223
2	篠崎 新純	セオレーシング	39.594
3	白井美早子	masahikomifune	40.070
4	和地 恵美	たかだフルト R.	40.726
5	濱田 真子	湘南愛輪会	41.306
6	大澤 真子	エキップユーレーシング	41.433

## 女子ケイリン

1	石井 寛子	Super-K Athlete Lab.
---	-------	----------------------

2	濱田 真子	湘南愛輪会
3	三宅 悠里	Z-1MEDALIST.RC
4	白井美早子	masahikomifune.com
5	中村由香里	ナカワAS.K'デザイン
6	大塚 沙織	Team Comrade

## 女子 3km 個人追抜競走

1	豊岡 英子	パナニックレーシング	4:12.595
2	濱田 真子	湘南愛輪会	4:21.839
3	石井 寛子	Super-K	4:20.015
4	中村由香里	ナカワAS	4:24.673
5	大塚 沙織	Team Comrade	4:15.423
6	大澤 真子	エキップユーレーシング	4:27.754

## 女子ポイントレース (10km)

1	石井 寛子	Super-K Athlete Lab.	23p
2	豊岡 英子	パナニックレーシング	17p
3	濱田 真子	湘南愛輪会	7p
4	中村由香里	ナカワAS.K'デザイン	5p
5	大澤 真子	エキップユーレーシング	2p
6	小谷 翠	NCFR	-19p



## アンチドーピング についての基礎知識 その2



### ドーピング防止というルールを支える立場から

競技にはルールがある。競技の数だけそれぞれにルールがある。ルールがあって競技が成立することは誰もが知っていることである。競技者はその競技をはじめるときにテクニックを学ぶよりも先にルールを学ぶことから始めなければならない。

様々な競技がある中で唯一共通したルールがドーピング防止である。日本自転車競技連盟においては早くからアンチドーピング検査を導入して活動に力を注いできた。国内では日本アンチドーピング機構(JADA)を中心機関としてドーピング防止活動が展開されている。

ドーピング違反事例には大きく2つの特徴がある。ひとつは自らが故意に競技力の向上を目的としてドーピングをする場合、もうひとつはドーピング防止に理解や知識が不足しているために不用意にドーピング禁止物質を含んだ医薬品を服用してしまい、結果的にドーピング検査が陽性になってしまうという場合である。いずれの場合でも違反となり制裁を受けることになる。国内での多くが後者に挙げる知識不足によるドーピング違反例といわれている。

ドーピング防止活動は競技者、指導者への教育・啓発活動に重点がおかれている。アンチドーピング検査を実施する目的は違反者を取り締まるということよりも、競技者、指導者に対しドーピング防止というルールを理解してもらう教育の一環であることを知っていただきたい。

ドーピング防止は決して一部の有能な競技者だけを対象としたものではない。競技するものすべてが対象となることを知っていただきたい。

そのために我々はアンチドーピング検査に加え、講習会の開催等、ドーピング防止について理解して頂くために様々な工夫を考えていかなければならない。

昨今のエコロジーの流れから自転車人口が急速に増えている。中には、MTBや、BMX等、競技以前に興味として楽しられている種目もある。その趣味が高じて本格的なレースに参加している競技者も少なくないのではないだろうか。その場合には、どの時点でドーピング防止教育に触れることができるのだろうか。ホビーレースから競技大会への転換のなかで、ドーピング防止というルールも一緒に取り入れられているだろうか。教育・啓発の形態を考えればジュニア期からの教育は勿論、理想としては自転車愛好家を対象とした一般市民レベルまで範囲を広げた活動など、啓発する側の我々としても様々な推移を考えながら講習会等を企画していく必要があると思う。

我々の仕事はドーピング防止というルールをすべての競技者が理解し、自信を持って競技に望める環境を作っていくことだと思う。

本田昭二 (JCF アンチ・ドーピング委員会作業部会委員)

# 2009 年ロード世界選手権大会

新城は逃げ! 別府はラスト2周までトップ争い!



## <男子U23個人ロードレース>

2009年ロード世界選手権はスイス・メンドリシオで開催。男子U23は小森、平塚、伊丹の日本チーム3名を含む166名がスタート、1周13.8kmの周回コースを13周(179.4km)で行われた。

1周の高低差が245m(計3.185m)の、平坦が少ない上りか下りのコース。下りはコーナーが多く、1ヶ所車が1台程しか通れない細い直角コーナーがあるなど、休むところがない難関コースが選手を苦しめた。

レースは序盤から数名の選手が逃げる展開であったが、決定的な逃げは決まらない。途中伊丹もアタックを試みるなど積極的なレース展開をみせたが、後半集団のペースが上がった所で、平塚と伊丹が共に遅れ、ラスト5周を残しリタイア。

常に集団の前方に位置しレースを展開していた小森も、ラスト4周回で集団から遅れてしまう。

ラスト2周を残して集団は50名前後に絞られ、集団からアタックしたミシェル・クレダー(オランダ)とロメン・シカール(フランス)が後続集団を引き離し逃げる。ラスト1周、最初の上り坂でシカールがペースを上げると、クレダーがあっさり遅れてしまいシカールの独走態勢となり、後続の追撃もかわし独走態勢で逃げ切りゴール、堂々の優勝を飾った。終盤まで健闘した日本チームの小森は、トップから18分14秒遅れで辛うじて完走する事が出来た。

U23の激しい戦いに日本チームは力及ばず、戦えずして終わった。プロを志して走っている選手であれば、ヨーロッパの厳しいレース環境に挑み、若年層からの経験を積み重ねることこそ世界に通用する近道であると共に、日常の厳しいトレーニングで競技力向上を図らなければならない。

## <男子エリート個人ロードレース>

世界チャンピオンを決めるに相応しい難コース。U23と同じコースを19周(262.2km)して、合計標高差は4.655mとなる。

昨日の曇り空から晴れのよい天気になり気温も上昇、難コースに加え暑さも加わりサバイバルレースとなった。

10時30分スタート。1周目の上り坂頂上でトップに躍り出した新城は、下り坂で一気にアタック、集団から一人抜け出す。2つ目の上り坂で追走してきた4名と一緒に走る。2周目に入った上り坂で再び5名の選手が加わり10名のトップ集団となり、1周目から逃げのレース展開で後続集団を引き離す。

終始先頭に立ち積極的にトップ集団のペースを上げる新城。場内アナウンスも新城ジャパンコールを連呼する喝采ぶり。沿道の観衆からの大きな声援が、新城の逃げを後押しする。

積極的なレース展開で、快調に走る新城を含む10名のトップ集団は、8周目以上も開き、メイン集団をラップする勢いであったが、ここまで動きのなかったメイン集団が、終盤に入りイタリアやスペイン勢を中心に追撃を開始。メイン集団の中には別府も元気に走っており、後半の勝機を窺っている。

ラスト10周からジワジワとタイム差を詰めてきたメイン集団は、アタック合戦を繰り返しながらトップ集団を吸収すべく追走が始まった。

最後まで逃げ切りを固ろうと必死に走るトップ集団10名から2名が脱落、ラスト5周を残し8名となり逃げ切りは難しくなってきた。ラスト3周でついに力尽き、最初のキツイ上り坂でメイン集団に吸収されてしまう。

スペイン、イタリア、オーストラリアと強豪国がペースを上げたメイン集団は、ラスト2周に入りバラバラ状態で下りに入り、こまぎれにグループが形成される中、ゴール前の上り坂でトップ5名が形成されラスト周回に入る。トップから遅れること40秒差で、第3集団に入っている別府は、20位前後でトップ集団を追走、ラスト周回最初の上り坂で後続集団に吸収される。

ラスト周回ゴール前2kmの上り坂、単独アタックに成功したカデル・エヴァンス(オーストラリア)が独走。後続の

追撃を振り切り世界選手権初優勝を飾ると共に、南半球初の世界チャンピオンをオーストラリアにもたらした。

新城は逃げで、別府はラスト2周回までトップ争いを展開。世界で戦える走りを見せてくれた二人は、日本の選手でも若年層から厳しいレース経験を積み、ヨーロッパでの競技環境さえ整えば世界で戦える走りが出来ることを実証してくれた。

二人の力はまだまだ底知れないものがあり、今後の活躍に大いに期待したい、新城の逃げでジャパンコールが連呼され、日本チームの活躍がアピールできた今年の世界選手権は新たなスタートを切った。

出走者201名、完走者108名のサバイバルレースは、別府が先頭から5分20秒遅れでゴール。新城はラスト2周を残し力尽きリタイア。日本チャンピオンの西谷は、ペースが上がった後半で集団から遅れリタイアした。

(高橋 松吉)

## [競技結果]

### 2009年ロード世界選手権大会

(2009/9/23-27 スイス・メンドリシオ)

#### 男子エリート個人タイムトライアル(49.8km)

- 1 CANCELLARA Fabian SUI 57:55.74
- 2 LARSSON Gustav SWE 59:22.87
- 3 MARTIN Tony GER 1:00:25.92

#### 男子U23個人タイムトライアル(33.2km)

- 1 BOBRIDGE Jack AUS 40:44.79
- 2 OLIVEIRA Nelson POR 41:03.52
- 3 GRETSCH Patrick GER 41:12.45

#### 女子個人タイムトライアル(26.8km)

- 1 ARMSTRONG Kristin USA 35:26.09
- 2 CANTELE Noemi ITA 36:21.10
- 3 VILLUMSEN Linda Melanie DEN 36:24.34

#### 男子エリート個人ロードレース(262.2km)

- 1 EVANS Cadel AUS 6:56:26
- 2 KOLOBNEV Alexandr RUS 6:56:53
- 3 RODRIGUEZ OLIVER Joaquin ESP 6:56:53
- 57 別府 史之 JPCA スキルスマン 7:01:46
- 新城 幸也 沖縄 ブイグテレコム DNF
- 西谷 泰治 愛知 愛三鉱業 DNF

#### 男子U23個人ロードレース(179.4km)

- 1 SICARD Romain FRA 4:41:54
- 2 CARLOS ALBERTO Betancur gomez COL 4:42:21
- 3 SILIN Egor RUS 4:42:21
- 71 小森 亮平 広島 TREK U-23 5:00:08
- 伊丹 健治 群馬 ブリヂストンアンカー DNF
- 平塚 吉光 静岡 パールイズミ DNF

#### 女子個人ロードレース(124.2km)

- 1 GUDERZO Tatiana ITA 3:33:25
- 2 VOS Marianne NED 3:33:44
- 3 CANTELE Noemi ITA 3:33:44

## 2009年MTB世界選手権大会

## XCOの山本幸平と片山が善戦



本年の世界選手権は9月1～6日の日程でオーストラリア・キャンベラ近郊のMt.Stromloで開催された。南半球の9月は冬だが、天気の良い日の気温は17℃近くまで上昇し、冬と言うよりは初春という気候であった。

## ●XCチームリレー

山本幸平(E-M)、平野(U23-M)、片山(E-W)、山本兆(J-M)の順で出走した。山本幸平はスタートを決め3番手まで順位を上げたが、割り込んできた他国の選手が落車し、それに巻き込まれ最後尾になってしまった。前半重視で望んだためその後に順位を上げることは難しく、残念ながら最下位となってしまった。

## ●XCO



世界レベルの大会に初参加となった埜真(U23-W)と山本兆は、レベルの高さに圧倒された結果となった。U23-Mに参加の平野、竹之内、合田も最終周回に入れなかった。片山は1周目に出遅れたものの、42位→35位→31位→29位→25位と周回を重ねるごとに順位を上げ、世界戦での自己最高順位をマークした。E-Mでは山本幸平が善戦した。特にラスト2周はアジア選手権覇者(中国選手)とテール・トゥ・ノーズの戦いだったが、最終周回に気迫で突き放

し、アジア選手権に向けての意気込みを感じさせた。

## ●4X

末政(E-W)、永田(E-M)、清水(J-M)が参加した。末政は今期のワールドカップで表彰台にも乗っており、決勝第1ヒートを無難に勝ち上がった。しかし準決勝で敗退、5-8決定戦に回った。5-8位決定戦では写真判定になるほど鋭い差し込みを見せ、6位入賞を果たした。

## ●DHI

末政はゴール後に立ち上がれないほど追い込んだが、残念ながら8位であった。結果論ではあるが、あと0.2秒縮めていれば6位だった。永田、清水、井本(J-M)、九島(J-M)も持てる力を存分に発揮したが、世界の壁はまだ厚かったようだ。

## ●謝辞

今回の遠征では阿部吉邦氏(シマノ)とディラン・クーパー氏(TREK)の協力なくしては成り立たなかった。

阿部氏にはメカニック作業をしていただいた。お仕事柄、シマノのテックブースに破損した部品の交換を直談判していただいた時は、その力をいかに発揮して下さった。

クーパー氏はオーストラリア・キャンベラ在住で、昨年からJシリーズに参加しているため日本人選手との親交の深い選手である。自身もオーストラリア代表としての重責を担っているにもかかわらず、現地の案内や今回のコース攻略など、多方面にわたって協力してくれた。最後には「50%は日本チーム」と言ってくれ、我々にとってこれほど嬉しいことはなかった。(西井 匠)



## 【競技結果】

2009年MTB世界選手権大会  
(2009/9/1-6 オーストラリア・キャンベラ)

## クロスカントリー男子リト(45.29km)

1	SCHURTER Nino SUI	2:04:39
2	ABSALON Julien FRA	2:04:42
3	VOGEL Florian SUI	2:05:37
46	山本 幸平 北海道 BS アンカー	2:16:53
62	辻浦 圭一 奈良 BS アンカー	-2laps
67	小野寺 健 北海道 SUBARU	-5laps

## クロスカントリー男子U23(38.82km)

1	STANDER Burry RSA	1:47:26
2	VUILLERMOZ Alexis FRA	1:48:47
3	LITSCHER Thomas SUI	1:50:12
52	平野 星矢 長野 BIKERANCH	-1lap
54	竹之内 悠 京都 TREK	-2laps
55	合田 啓祐 香川 Team クルーズ	-2laps

## クロスカントリー男子ジュニア(32.35km)

1	KERSCHBAUMER Gerhard ITA	1:31:01
2	MARINHEIRO Ricardo Paulo Reis POR	1:32:20
3	INDERGAND Reto SUI	1:32:35
64	山本 兆 北海道 ダンカリア	-2laps

## クロスカントリー女子リト(32.35km)

1	KALENTIEVA Irina RUS	1:43:20
2	BYBERG Lene NOR	1:43:33
3	KOERBER Willow USA	1:44:12
25	片山 梨絵 神奈川 Specialized	1:53:36

## クロスカントリー・チームリレー(25.9km)

1	イタリヤ	1:14:02
2	カナダ	1:14:08
3	フランス	1:14:10
19	日本 山本幸・平野・片山・山本兆	1:23:21

## ダウンヒル男子リト(2.1km)

1	PEAT Steve GBR	2:30.33
2	MINNAAR Greg RSA	2:30.38
3	HANNAH Michael AUS	2:31.02
48	永田 隼也 神奈川 YETI/FFC	2:47.25

## ダウンヒル男子ジュニア(2.1km)

1	MACDONALD Brook NZL	2:36.49
2	O'CONNOR Shaun AUS	2:37.67
3	HART Danny GBR	2:38.76
32	九島 賛汰 神奈川 KHS	2:56.52
33	清水 一輝 愛知 AKI Factory	2:58.54
36	井本はじめ 東京 Transition	3:02.09

## ダウンヒル女子リト(2.1km)

1	RAGOT Emmeline FAR	2:50.05
2	MOSELEY Tracy GBR	2:52.54
3	PRUITT Kathleen USA	2:54.89
8	末政 実緒 兵庫 Fun Fancy	2:59.56
22	飯塚 朋子 大阪 Corratec	3:27.23

## フォークロス男子

1	GRAVES Jared AUS	
2	SALADINI Romain FRA	
3	RIHA Jakub CZE	
22	清水 一輝 愛知 AKI Factory	
30	永田 隼也 神奈川 YETI/FFC	

## フォークロス女子

1	BUCHANAN Caroline AUS	
2	KINTNER Jill USA	
3	BUHL Melissa USA	
6	末政 実緒 兵庫 Fun Fancy	

# ツール・ド・北海道 2009

古巣 EQA に戻った宮澤が総合優勝!



## 【競技結果】

ツール・ド・北海道 2009  
(2009/9/9-13 北海道・道北～道央)

### 個人総合成績

- 1 宮澤 崇史 長野 EQA 梅丹 17:30:37
- 2 鈴木 真理 JPCA シムレーシング\* 17:30:42
- 3 盛 一大 愛知 愛三工業 17:30:56
- 4 WIESIAK Mariusz ニッポ\*コルナゴ\* 17:30:57
- 5 DEMPSTER Zakkari ドラパ\*ック 17:31:00
- 6 西谷 泰治 愛知 愛三工業 17:31:07
- 7 KUGLER Josef KTM-Ju 17:31:09
- 8 綾部 勇成 JPCA 愛三工業 17:31:10
- 9 CHOI Seung Woo 大韓民国 17:31:11
- 10 清水 都貴 埼玉 EQA 梅丹 17:31:13

### U23 個人総合成績

- 1 内間 康平 沖縄 鹿屋体大 17:31:14

- 2 西園 良太 鹿児島 東京大学 17:33:31
- 3 早川 朋宏 愛知 法政大学 17:33:34

### 団体総合成績

- 1 シムレーシング\* 52:33:17
- 2 愛三工業レーシング\*チーム 52:33:25
- 3 ドラパ\*ック・ホルシエ・サイクリング\* 52:33:56

### 個人総合ポイント賞

- 1 宮澤 崇史 長野 EQA 梅丹本舗 96p

### 個人総合山岳賞

- 1 清水 都貴 埼玉 EQA 梅丹本舗 27p

### 第1ステージ (1.1km) 個人TT

- 1 宮澤 崇史 長野 EQA 梅丹 1:24.75
- 2 西谷 泰治 愛知 愛三工業 1:25.46
- 3 盛 一大 愛知 愛三工業 1:25.56
- 4 JANG Sun Jae 大韓民国 1:26.22

- 5 綾部 勇成 JPCA 愛三工業 1:26.35
- 6 阿部 嵩之 北海道 シムレーシング\* 1:26.54

### 第2ステージ (92.6km) 旭川市～士別市

- 1 盛 一大 愛知 愛三工業 2:12:45
- 2 宮澤 崇史 長野 EQA 梅丹 2:12:45
- 3 DEMPSTER Zakkari ドラパ\*ック 2:12:45
- 4 WIESIAK Mariusz ニッポ\*コルナゴ\* 2:12:45
- 5 KUGLER Josef KTM-Ju 2:12:45
- 6 BERLING Michael G&M 2:12:45

### 第3ステージ (183.0km) 名寄市～豊富町

- 1 KIRSIPUU Jaan ルトゥア 4:50:32
- 2 DEMPSTER Zakkari ドラパ\*ック 4:50:32
- 3 WINDSOR Dean ドラパ\*ック 4:50:32
- 4 WIESIAK Mariusz ニッポ\*コルナゴ\* 4:50:32
- 5 宮澤 崇史 長野 EQA 梅丹 4:50:32
- 6 辻 善光 大阪 マリックス 4:50:32

### 第4ステージ (179.8km) 豊富町～下川町

- 1 KIRSIPUU Jaan ルトゥア 4:25:35
- 2 宮澤 崇史 長野 EQA 梅丹 4:25:35
- 3 PARK Seon Ho 大韓民国 4:25:35
- 4 DEMPSTER Zakkari ドラパ\*ック 4:25:35
- 5 WIESIAK Mariusz ニッポ\*コルナゴ\* 4:25:35
- 6 鈴木 真理 JPCA シムレーシング\* 4:25:35

### 第5ステージ (179.0km) 旭川市～岩見沢市

- 1 宮澤 崇史 長野 EQA 梅丹 4:40:52
- 2 CHOI Seung Woo 大韓民国 4:40:52
- 3 KIRSIPUU Jaan ルトゥア 4:40:52
- 4 盛 一大 愛知 愛三工業 4:40:52
- 5 WIESIAK Mariusz ニッポ\*コルナゴ\* 4:40:52
- 6 DEMPSTER Zakkari ドラパ\*ック 4:40:52

### 第6ステージ (61km) 札幌市

- 1 鈴木 真理 JPCA シムレーシング\* 1:19:40
- 2 POLLOCK Rhys ドラパ\*ック 1:19:40
- 3 阿部 嵩之 北海道 シムレーシング\* 1:19:40
- 4 JEONG Cheung Gyo 大韓民国 1:19:55
- 5 WIESIAK Mariusz ニッポ\*コルナゴ\* 1:19:55
- 6 McDONALD Peter ドラパ\*ック 1:19:55

日本航空
Dream Skyward. JAL

世界の空でお逢いしましょう。

www.jal.co.jp

# 競技大会 結果

大会名、チーム名等については略して記載

## 第50回ワールド・イストリア (2009/9/18-20 ヲアヲア・ア-ラ)

### 個人総合成績

1	WAEYTENS ZICO BEL	7:07:01
2	WELLENS TIM BEL	7:07:09
3	DEMARE ARNAUD FRA	7:07:19
18	笠原 恭輔 埼玉 小松原高校	7:08:09
49	黒枝 士揮 大分 日出場谷高	7:14:36
60	榊原 健一 愛知 半田農業高	7:15:18
67	徳田 鍛造 京都 北桑田高校	7:16:29
95	木下 智裕 神奈川 六浦高校	7:29:03

### 団体総合成績

1	ベルギー	21:22:33
2	フランス	21:23:42
3	オランダ	21:24:00
13	日本	21:37:51

### 第1ステージ (93km) PULA-BUJE

1	WELLENS TIM BEL	2:12:36
2	VIENNET EMILIE FRA	2:12:40
3	DEMARE ARNAUD FRA	2:13:04
26	笠原 恭輔 埼玉 小松原高校	2:13:13
31	黒枝 士揮 大分 日出場谷高	2:13:13
84	榊原 健一 愛知 半田農業高	2:14:37
86	徳田 鍛造 京都 北桑田高校	2:14:37
132	木下 智裕 神奈川 六浦高校	2:27:19

### 第2ステージ (100km) UMAG-LABIN

1	WAEYTENS ZICO BEL	2:30:43
2	DEMARE ARNAUD FRA	2:31:22
3	VAKOČ PETR CZE	2:31:22
23	笠原 恭輔 埼玉 小松原高校	2:31:39
46	榊原 健一 愛知 半田農業高	2:37:12
55	黒枝 士揮 大分 日出場谷高	2:38:06
60	徳田 鍛造 京都 北桑田高校	2:38:15
67	木下 智裕 神奈川 六浦高校	2:38:27

### 第3ステージ (103km) RABAC-PULA

1	DEMARE ARNAUD FRA	2:23:13
2	MARKUS BARRY NED	2:23:15
3	PATENKA YAUHENI BLR	2:23:15
36	木下 智裕 神奈川 六浦高校	2:23:17
37	黒枝 士揮 大分 日出場谷高	2:23:17
38	笠原 恭輔 埼玉 小松原高校	2:23:17
55	榊原 健一 愛知 半田農業高	2:23:29
88	徳田 鍛造 京都 北桑田高校	2:23:37

## ワールドカップ第8戦 (2009/9/19-20 オーストリア・シュトットガート)

### 女子4人組

1	BEERTEN Anneke NED
2	MOLCIK Anita AUT
3	CURD Katy GBR
4	末政 実緒 JPN

### 女子DHI

1	MOSELEY Tracy GBR	4:54.73
2	PUGIN Floriane FRA	4:55.57
3	GROS Céline FRA	4:56.52
5	末政 実緒 JPN	4:59.87

### MTB Jシリーズ J1 XCO#7・DHI#4 (2009/9/19-22 長野・富士見パノラマ)

#### 男子リトXCO (29.4km)

1	辻浦 圭一 長野 BSアンカー	1:48:09.30
2	平野 星矢 長野 Bikeranch	1:48:16.10
3	Cooper Dylan 兵庫 TREK	1:49:05.19
4	竹之内 悠 京都 TREK	1:50:09.39
5	松本 駿 長野 TREK	1:50:50.61
6	小野寺 健 京都 Subaru	1:50:59.22
7	山本 和弘 東京 Cannondale	1:51:33.08
8	藤本弥之助 山口 コテック	1:53:52.09
9	大江 良憲 神奈川 チームホン	1:54:51.06
10	門田 基志 愛媛 GIANT	1:55:50.71

#### 女子リトXCO (21.0km)

1	片山 梨絵 神奈川 Specialized	1:32:38.88
2	中込由香里 長野 SY-Nak	1:34:12.97
3	矢沢みつみ 山梨 Corratec	1:42:35.95
4	重兼みゆき 愛媛 焼鳥山鳥	1:47:09.10
5	西尾 美子 香川 焼鳥山鳥	-1lap
6	早瀬 美希 東京 カガワシステム	-2laps
7	埜真 賢美 岡山 Team グルース	-3laps

#### 男子リトDHI

1	井手川直樹 埼玉 EVIL	4:09.611
2	向原 健司 大阪 Ikuzawa	4:10.211
3	清水 一輝 愛知 AKI Fact.	4:12.830
4	安達 靖 愛知 Ikuzawa	4:13.043
5	小山 航 長野 Transition	4:13.668
6	柴田 幸治 神奈川 A&F Santa	4:14.932
7	黒沢 大介 東京 FUST	4:18.666
8	和田 良平 大阪 Transition	4:18.671
9	井本はじめ 東京 Transition	4:19.018
10	九島 勇気 神奈川 KHS	4:19.903

#### 女子リトDHI

1	飯塚 朋子 東京 Corratec	4:44.860
2	猪俣 浩子 神奈川 KOOWHO	4:56.197
3	中川ヒロカ 大阪 RingoRoad	5:04.072
4	尾芦 資子 東京 風魔吉祥寺	5:08.357
5	宮下 瑠衣 兵庫	5:10.145
6	富田 敬子 奈良 ZONE/nu	5:10.262
7	中村 美佳 福井 SK-FACT	5:20.505
8	木下 諭子 奈良 髷髷団	5:24.550
9	池田 恭子 東京 fiftyone8	5:35.349

10 安達 勅実 埼玉 guavajelly 5:45.088

### MTB Jシリーズ J1 DHI#5 (2009/9/26-27 岐阜・ウイングヒルズ白鳥)

#### 男子リトDHI

1	向原 健司 大阪 Ikuzawa	2:57.253
2	安達 靖 愛知 Ikuzawa	2:58.870
3	Joseph Luke Smith Kona Fact	2:58.893
4	井手川直樹 埼玉 EVIL	2:59.039
5	青木 卓也 東京 GIANT	2:59.887
6	永田 隼也 神奈川 FFC	3:02.372
7	柴田 幸治 神奈川 A&F Santa	3:03.078
8	井本はじめ 東京 Transition	3:03.646
9	清水 一輝 愛知 AKI Fact	3:04.460
10	小山 航 長野 Transition	3:05.664

#### 女子リトDHI

1	末政 実緒 兵庫 Funfancy	3:18.531
2	富田 敬子 奈良 ZONE/nu	3:31.148
3	飯塚 朋子 東京 Corratec	3:32.220
4	中村 美佳 福井 Funcross	3:39.894
5	中川ヒロカ 大阪 RingoRoad	3:42.723
6	清水 友香 神奈川 重力技研	3:46.806
7	尾芦 資子 東京 風魔吉祥寺	3:47.890
8	木下 諭子 奈良 髷髷団	3:51.284
9	宮下 瑠衣 兵庫	4:03.990
10	安達 勅実 埼玉 guavajelly	4:16.762

平成21年度第2回理事会(平成21年9月17日開催)で決定しました。

成田 昇 (JPCA) 常務理事  
小西浩一郎 (熊本) 競技運営委員

### 事務局人事異動 (平成21年10月1日付)

事務局長  
大池 新次 ← 久保田 茂

### ●熊本で国際ロードレース開催

11月15日(日)に熊本国際ロード2009(UCIアジアツアー1.2)が熊本県山鹿市で開催されます。

詳しくは、大会ホームページをご覧ください。

<http://www.kumamoto-road.net/>

### 2009年世界室内自転車競技選手権大会 日本代表選手団

大会名 2009年世界室内自転車競技選手権大会  
開催場所 ポルトガル・タヴィラ  
大会期間 2009年11月6日～8日 派遣期間 2009年10月31日～11日  
代表選手団

チームリーダー 佐藤 康彦 (JCF 室内強化スタッフ)  
コーチ (サッカー) 宮川 廣平 (JCF 室内強化支援スタッフ)  
コーチ (フィギュア) 濱田美穂子 (JCF 室内強化支援スタッフ)

#### 選手

サッカー 松田 鋼 (千葉・金剛東京)・木下 直也 (神奈川・金剛東京)  
時倉 宗大 (神奈川・蔵前)・藤田 洋介 (東京・蔵前)  
フィギュア 芦田 史朗 (滋賀・京滋ブルーレイクエンジェル)  
芝山 耕輔 (東京・東京輪球会)  
佐藤 風沙 (京都・京滋ブルーレイクエンジェル)

## 2009 ジャパンカップサイクルロードレース 日本代表選手団

大会名 2009 ジャパンカップサイクルロードレース  
(UCI アジアツアー 1.HC)  
開催場所 栃木・宇都宮市 森林公園周回コース  
大会期間 2009年10月25日  
派遣期間 2009年10月23日～25日  
代表選手団  
監督 高橋 松吉 (JCF 強化コーチ)  
メカニック 鬼原 積 (JCF 強化スタッフ)  
マッサー 森 典隆 (JCF 強化支援スタッフ)  
選手 土井 雪広 (山形・スキルシマノ)  
小森 亮平 (広島・Trek-Livestrong U-23 Team)  
平塚 吉光 (静岡・パールイズミ・スミタ・ラバネロ)  
青柳 憲輝 (栃木・法政大学)  
西園 良太 (鹿児島・東京大学)

## ツール・ド・イストリア 日本代表選手団

大会名 第50回ツール・ド・イストリア  
(UCI ジュニア・ネイションズカップ)  
開催場所 クロアチア共和国・プーラ  
大会期間 2009年9月18日～20日  
派遣期間 2009年9月15日～22日  
代表選手団  
監督 田中 良泰 (JCF ジュニア育成部会支援スタッフ)  
メカニック 鬼原 積 (JCF 強化スタッフ)  
マッサー 柿木 孝之 (JCF ロード競技部会支援スタッフ)  
選手 笠原 恭輔 (埼玉・小松原高校)  
木下 智裕 (神奈川・関東学院六浦高校)  
榊原 健一 (愛知・半田農業高校)  
徳田 鍛造 (京都・北桑田高校)  
黒枝 土揮 (大分・日出暁谷高校)

## 第5回東アジア競技大会自転車競技 日本代表選手団

大会名 第5回東アジア競技大会  
開催場所 ホンコン・チャイナ  
大会期間 BMX 2009年12月5日  
室内自転車競技 2009年12月6日・7日  
ロードレース 2009年12月10日・12日  
派遣期間 2009年12月3日～14日  
代表選手団  
監督 高橋 松吉 (JCF 強化コーチ)  
コーチ 佐藤 康彦 (JCF 室内強化スタッフ)  
宮城 力 (JCF BMX 強化スタッフ)  
メカニック 鬼原 積 (JCF 強化スタッフ)  
マッサー 柳 浩史 (JCF 強化スタッフ)  
石田 宗男 (JCF 強化スタッフ)  
ドクター 小林 裕幸 (JCF チームドクター)  
選手  
ロード 飯島 誠 (JPCA・チームブリヂストン・アンカー)  
盛 一大 (愛知・愛三工業レーシングチーム)  
井上 和郎 (福井・TEAM NIPPO-COLNAGO)  
吉田 隼人 (奈良・鹿屋体育大学)  
萩原麻由子 (大阪・サイクルベースあさひレーシング)  
西 加南子 (千葉・Team Focus-Outdoor Products)  
BMX 三瓶 将廣 (神奈川・RED LINE)  
三輪 郁佳 (広島・フリーエージェント伯和)  
サイクルカカ 松田 鋼 (千葉・カシオ日立モバイルコミュニケーションズ)  
木下 直也 (神奈川・日本バルカー工業)  
サイクルバイク 芦田 史朗 (滋賀・生活共同組合コープしが)  
芝山 耕輔 (東京・パーク)  
堀井 和美 (滋賀・滋賀県立成人病センター)  
佐藤 凧沙 (京都・京都市立西ノ京中学校)

## 連盟の動き (9月中旬～10月上旬)

9月7日	平成21年度第5回広報部会	於：東京・日本自転車会館3号館3階
9日	平成21年度第2回総務委員会	於：東京・日本自転車会館3号館3階
10日	平成21年度第4回常務理事会・強化本部会	於：東京・日本自転車会館2号館8階
15日	ツール・ド・イストリア日本選手団出発	於：クロアチア・プーラ→帰国22日
17日	平成21年度第2回理事会	於：東京・日本自転車会館2号館8階
23日	トラック女子強化合宿	於：静岡・日本CSC、日本競輪学校(～26日)
26日	トラック男子短距離強化合宿	於：静岡・日本CSC、日本競輪学校(～10/1日)
21日	ロード世界選手権日本選手団出発	於：スイス・メンドリジョ→帰国29日
30日	第5回BMX強化合宿	於：静岡・日本競輪学校(～10/2日)
10月4日	平成21年度第5回ジュニア強化育成部会	於：東京・日本自転車会館3号館3階
5日	ACCトラック・アジアカップ日本代表選手団	於：タイ・バンコク→帰国12日

## &lt; JCF オフィシャル・スポンサー &gt;



## &lt; JCF オフィシャル・サプライヤー &gt;



シクリスムエコー No.163 2009年10月号

発行/財団法人日本自転車競技連盟

発行人/岩橋昭一

編集人/井関康正

編集事務局/財団法人日本自転車競技連盟事務局

〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-3 日本自転車会館内

TEL03-3582-3713 FAX03-5561-0508 <http://www.jcf.or.jp/>